

# アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# ワールド・トレンド

特集 **ミャンマー改革の3年**  
—テインセイン政権の中間評価(2)—

# 3

分析レポート ● 産業の内陸移転と地域労働市場の展開  
—中国・製靴産業の事例—

2014  
No.221

フォトエッセイ ● クウェートで国際選挙監視団に参加する



# 目次

アジ研ワールド・トレンド  
2014年 3月号 第221号

1	巻頭エッセイ／ミャンマー人にとっての「デモクラシ」とは	伊野憲治
<b>特集 ミャンマー改革の3年—テインセイン政権の中間評価 (2) —</b>		
2	特集にあたって	
6	テインセイン政権と改革 (2) —「ポスト2015年」を展望する—	工藤年博
10	テインセインの強みと弱み	中西嘉宏
14	ミャンマーにおける「法の支配」	
18	—司法はいかなる役割をはたすのか—	山田美和
22	ミャンマーの輸出志向・外資導入の成長戦略	工藤年博・熊谷 聡
27	ミャンマーと地域協力—アジアの新しい結節点へ—	梅崎 創
32	ミャンマーのビジネス環境と日系企業動向	小島英太郎
36	日本の対ミャンマー経済協力について	府川賢祐
40	農村は変わったか—ミャンマー地方点描—	松田正彦
44	変わるヤンゴン、残すヤンゴン—都市開発の諸問題—	長田紀之
44	日本におけるミャンマー人コミュニティ	
	—新しい政治状況への対応—	ティンウィン・アクバル
44	<b>フォトエッセイ</b>	
	クウェートで国産選挙監視団に参加する	石黒大岳
48	<b>分析レポート</b>	
	産業の内陸移転と地域労働市場の展開—中国・製靴産業の事例—	山口真美
56	<b>トレンドレポート</b>	
	女性、教育、およびエンパワーメント—スリランカ女性の経験—	イミヤ・M・カマラ・リヤナゲ
59	<b>連載／我はいかにして途上国学徒となりしか</b>	塩田光喜
	第16話 大往生—曾祖父慶吾の死—	
60	<b>ライブラリ・コーナー</b>	
	アジア新興地域の教育	大久保望美
61	<b>連載／アジ研図書館を使い倒す 第14回</b>	
	アジ研図書館とミャンマー近代史資料—私の緬学事始—	長田紀之
62	<b>アジア各国・地域 経済統計</b>	研究支援部研究情報システム課
	中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	
67	アジ研だより	

表紙写真：スレー・パゴダを遠くに臨むヤンゴン・ダウンタウン（2013年2月13日：石田正美撮影）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

## ▶第35回アジア経済研究所 発展途上国研究奨励賞 候補作品公募のお知らせ (2014年度)

「発展途上国研究奨励賞」は、途上国に関する社会科学およびその周辺分野の調査研究水準の向上と研究奨励に資するために、アジア経済研究所が創設（1980年）したものです。

2014年度の候補作品を次の要領で募集いたしますので、広くご応募、ご推薦をお願いいたします。

### 対 象：

発展途上国の経済およびこれに関連する諸事情を調査または分析した著作とし、次の①あるいは②に該当するもの。個人研究、共同研究の別は問いません。

- ①2013年1月から同年12月までに国内で公開された日本語または英語による図書、雑誌論文、調査報告、文献目録。
- ②2013年1月から同年12月までに海外で公開された日本人による英文図書。

### 応募方法：

作品1点につき1枚の推薦書に記入し、郵送、ファクスまたはEメールでご送付ください。

推薦書はホームページ<http://www.ide.go.jp/Japanese/Award/>よりダウンロードできます。自薦の場合は、対象著作2部をご送付ください。

### 応募先：

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2  
日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所  
研究支援部 成果普及課 奨励賞係  
FAX：043-299-9722  
E-Mailアドレス：shourei@ide.go.jp

### 応募締切：

2014年2月28日（金）

### 発表・表彰：

2014年7月1日（火）（予定）に表彰式を行います。若干の点数を選定し、表彰状および副賞として50万円以内の賞金または記念品を授与します。

お問い合わせは下記にお願い致します。

アジア経済研究所 研究支援部 成果普及課  
TEL：043-299-9536 FAX：043-299-9722

2014年4月号特集の予告

### 「新しい図書館を描く」

先進的なサービスを展開し、国境を越え活動する研究者や図書館関係者から高い評価を得ているアメリカ、イギリス、オーストラリアの大学図書館、国立図書館、公共図書館および国際機関の図書館の最新動向を論じる。

(3月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります)

## アジア研ワールド・トレンド

第20巻第2号 通巻221号

2014年2月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所  
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト [www.ide.go.jp](http://www.ide.go.jp)

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2014年

### 個人会員入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

#### サービス内容は以下のとおりです

- 「アジア研ワールド・トレンド」(月刊) 送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出(登録が必要となります)
- アジア経済研究所出版物(単行書) 1点を追加配付いたします
- 各種料金割引
- 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members/> をご覧下さい  
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで  
Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

#### 《アジア研ワールド・トレンド編集委員会》

長島忠之(委員長)、任哲、鈴木有理佳、土屋一樹、岡 奈津子、児玉由佳、山岡加奈子、内川秀二、相沢伸広、青山由紀子、高橋宗生、野村茂樹、新田淳一、安倍 誠、真田孝之

# 無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

# IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の  
出版物や報告書の多くは、  
PDF ファイルで無料公開しています。

## ■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



**研究双書**  
研究双書  
基礎研究成果を  
とりまとめた  
途上国研究専門書



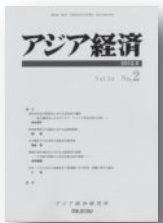
**アジ研選書**  
理論から現場まで、  
専門家からビジネス  
マン・学生まで、  
幅広い分野でニーズ  
に応える解説書



**アジアを見る眼**  
読者層を学生、一般  
社会人に設定し、  
発展途上地域に  
ついての幅広い知識  
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

## ■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



### アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌  
—論文、研究ノート、資料等を  
掲載



### アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の  
政治・経済・社会の分析情報誌



### ラテンアメリカ レポート

変動する  
ラテンアメリカ諸国  
の情勢を考察する  
専門誌



### アフリカレポート

アフリカ諸国の直面する問題を政治・経済・  
社会の動きから解説

※No.51 (2013 年) より、Web 雑誌として公開中。  
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Africa/index.html>

## ■ 報告書・レポート

### IDE Discussion Papers

開発途上国に関する新しいアイデアや  
知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な  
議論を喚起することを目的とした論文草稿。

### 海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、  
赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に  
関するエッセー。

### VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究  
者によるレポートで、それぞれのテーマに  
おいて日本との関わりを視点においたものも  
多数あります。(英文／一部和文あり)

### 調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年  
公開しています。

## アジア経済研究所出版物のご案内

### 久保公二編「ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策」

2,310円(本体価格2,200円)/A5判/177pp./2013年3月19日発行/ISBN978-4-258-04606-5

1980年代末、同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。

- 序章 市場経済体制移行下のミャンマーとベトナムの経済政策 / 久保公二・渡辺慎一・藤田麻衣
- 第1章 グローバル化への適応と金融システムの進化 / 渡辺慎一・久保公二
- 第2章 輸入代替産業の発展と政策転換—ベトナム二輪車産業の事例とミャンマーへの含意 / 藤田麻衣
- 第3章 縫製産業におけるパフォーマンス格差とその要因 / 後藤健太・工藤年博
- 第4章 コメ輸出管理制度 / 久保公二・塚田和也

### 坂田正三編「高度経済成長下のベトナム農業・農村の発展」

3,045円(本体価格2,900円)/A5判/236pp./2013年12月13日発行/ISBN978-4-258-04607-2

高度経済成長期を迎え、ベトナムの農村も急速に変容しつつある。しかしそれは工業化にともなう農村経済の衰退という単純な図式ではない。ベトナム農業・農村経済の構造的変化を明らかにする。

- 序章 高度経済成長下のベトナム農業・農村—ベトナム農業・農村発展の「新段階」— / 坂田正三
- 第1章 現代ベトナム農業における経済規模の拡大とその雇用吸収力 / 高橋 塁
- 第2章 メコンデルタ稲作農家における機械化の進展 / 塚田和也
- 第3章 合作社に対する政策的期待と実態—ベトナム南部果物産地の事例から— / 荒神衣美
- 第4章 天然ゴム生産経営と雇用労働—ビンズオン省の事例調査にもとづく分析 / 辻 一成
- 第5章 ベトナムにおける地方雇用機会と農村世帯の就業・家計構造—カントー市ハウザン河氾濫原の一農村における現状から— / 藤倉哲郎
- 第6章 ベトナムの工業団地開発と農村非農業就労機会の増加 / 新美達也
- 第7章 ベトナム紅河デルタ地域の「専業村」における労働市場—農村に集積するインフォーマルセクターとその雇用 / 坂田正三

### 佐藤 章編「和解過程下の国家と政治—アフリカ・中東の事例から」

3,885円(本体価格3,700円)/A5判/290pp./2013年12月27日発行/ISBN978-4-258-04608-9

紛争勃発後の国々では和解の名のもとにいかなる動的な政治が展開されているのか。そしてその動態が国家のあり方にどのように作用するのか。綿密な事例研究を通して紛争研究の新たな視座を探究する。

- 序章 和解過程における国家と政治の動態の研究に向けて / 佐藤 章
- 第1章 言明された和解、実践された和解—ルワンダとブルンジ / 武内進一
- 第2章 南アフリカにおける和解政策後の社会統合—カラード・アイデンティティの再構築— / 阿部利洋
- 第3章 和解が生み出した政治対立—戦後イラクにおける排除と包摂のポリティクス— / 山尾 大
- 第4章 紛争勃発後のケニアにおける和解と法制度改革—離党規制関連諸制度を中心に— / 津田みわ
- 第5章 コートジボワールにおける和解の隘路—権力の独占が生み出す政治的対話の阻害— / 佐藤 章
- 第6章 北部ソマリアにおける競合する国家形成と和解機能の変容 / 遠藤 貢
- 第7章 すれ違う二つの和解—「アラブの春」波及後のシリアにおける紛争をめぐって / 青山弘之



右上: 買い物帰りに人力車に乗る主婦  
(2012年1月27日: 石田正美撮影)  
左上: ヤンゴン市内市場の前をロンジン姿の男性が歩く  
(2012年1月27日: 石田正美撮影)  
左下: 豊かな熱帯の果物が売られるヤンゴン市内  
(2012年1月27日: 石田正美撮影)  
右下: 昔の趣きを残す都心の路地裏、このすぐ裏でも再開発が進んで  
いる(ミャンマー、ヤンゴン: 久保公二撮影)